

エネルギーの 明日を考える

2

参加
無料

福島県の農業環境における 放射性セシウムと作物への移行 ～福島県農産品の安全性を科学的に考える～

福島第一原子力発電所の事故以後、放射能による農産物の汚染や安全性について数多くの報道や情報が発信されていますが、混乱や過度な不安を避けるためにも科学的に正しく知って正しく怖がるのが大切です。

そこで、長年にわたり土壌から作物への放射能の移行の研究をされてきた福島大学の塚田 祥文氏より作物への放射能の移行の仕組みや福島農産品の実態などについて分かりやすくご講演いただきます。

講師



福島大学 環境放射能研究所
副所長・教授

つか だ ひろ ふみ

塚田 祥文 氏

講師プロフィール

北海道大学水産学部卒（農学博士、東北大学）。
国立公衆衛生院（現国立保健医療科学院）
修業後、環境科学技術研究所等を経て、
2012年うつくしまふくしま支援センター
特命教授、2014年福島大学環境放射能
研究所 副所長・教授。現在に至る。

日時

平成29年

11月2日 木

15:00～17:00

会場

名古屋商工会議所ビル2階ホール

（地下鉄伏見駅⑤出口、徒歩5分）

申し込み

- ・インターネット
- ・FAX
- ・ハガキ

でお願いします。

※応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。

次回
講演

掛川開催

11月18日(土)

放射線と健康への影響
～福島の復興と現状～

長崎大学 原爆後障害医療研究所 教授 高村 昇氏
助教 折田 真紀子氏

名古屋開催③

平成30年 1月 15日(月)

日本のエネルギー政策と
エネルギーミックス

東京理科大学大学院
イノベーション研究科教授 橘川 武郎氏

主催

中部原子力懇談会

〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階
Tel : 052-223-6616 Fax : 052-231-7279 <http://www.chugenkou.org>

後援

経済産業省中部経済産業局、名古屋商工会議所、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

エネルギーの明日を考える 2

参加申込方法

参加申込締切日／平成29年10月27日(金)〈おハガキの場合、消印有効〉

次の3つの中からお選びください。

① 中部原子力懇談会 ホームページから ▶ <http://www.chugenkou.org>

② 本紙を FAX で ▶ FAX: 052-231-7279 (中部原子力懇談会 事務局)

演題・講師	「福島県の農業環境における放射性セシウムと作物への移行」 講師：塚田 祥文 氏		
氏名 (フリガナ)		職業	エネルギー関連／製造、運輸関係／金融、情報、サービス関連 教育関係(学生含む)／その他()
連絡先	〈住所〉〒		
	〈電話番号〉	〈E-mail〉	
同伴者(氏名) 3名まで受付します <small>※当懇談会からのご連絡は、氏名(フリガナ)の代表者にさせていただきます。</small>			
今回の講演会を お知りになったもの	ホームページ	ダイレクトメール	新聞広告 ・ チラシ
「作物への放射能の影響」 などについて疑問に思っている こと、講演でお話いただきたい ことがあれば、お書きください (時間の都合で、すべてお話しただ けないかもしれませんが、この点 あらかじめご了承ください)	----- -----		

③ ハガキで

郵便はがき

切手

460-0008

名古屋市中区栄2-10-19

名古屋商工会議所ビル 6階

中部原子力懇談会事務局 行

(表面)

① 「福島県の農業環境における放射性セシウムと作物への移行」
参加希望

② 氏名(フリガナ)

③ 職業

④ 連絡先
(住所・電話番号・E-mail)

⑤ 同伴者(氏名)は3名まで
受け付けます

⑥ 今回の講演会を何で
お知りになりましたか

⑦ 疑問など

(裏面)

※お客さまの個人情報は、今回講演会で講師への報告、当懇談会が主催する各種行事の案内や配布物送付のために、必要な範囲内で利用させていただきます。中部原子力懇談会にて適切に管理します。また、参加証につきましては、開催日の10日前頃より順次発送してまいりますので、当日ご持参くださるようお願いいたします。